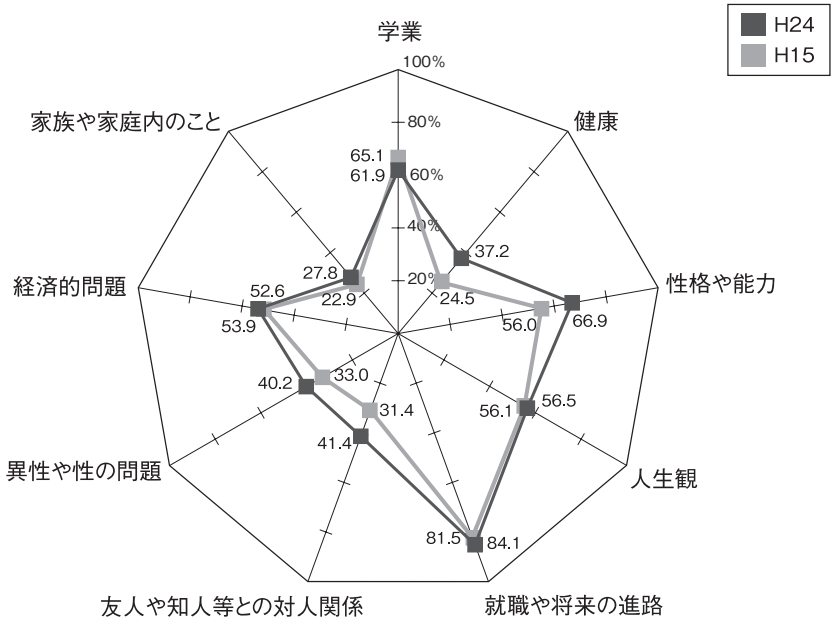
不安・悩み

問9-1	あなたは学生生活について不安や悩みがありますか？
問9-2	あなたは心身の健康について悩みがありますか？
問9-3	あなたは自身の性格や能力について悩みがありますか？
問9-4	あなたは人生観について悩みがありますか？
問9-5	あなたは就職や将来の進路について悩みがありますか？
問9-6	あなたは友人や知人等との対人関係について悩みがありますか？
問9-7	あなたは異性や性の問題について悩みがありますか？
問9-8	あなたは経済的問題について悩みがありますか？
問9-9	あなたは家族や家庭内のことについて悩みがありますか？



【基数：対象者全員】

平成15年度調査より不安や悩みが 9 項目全て上回る

大学生活での不安や悩みをグラフ内の 9 項目について調査した。その結果、「悩んでいる」と「少し悩んでいる」の合計値である“悩んでいる計”を、平成15年度調査の同合計値と比較すると、「ストレス社会」といわれる所以か、「学業」を除くすべての項目において、今年度調査の方が上回る結果となった。

特筆すべきは、「友人や知人等との対人関係」（平成15年度調査比＋10.0ポイント）、「異性や性の問題」（平成15年度調査比＋7.2ポイント）のような、第三者との関わりに関する悩みが増えたことである。また、そのような第三者との関わりに関連するであろう「性格や能力」（平成15年度調査比＋10.9ポイント）も高い割合を示していることは見逃せない。なお、もっとも多くの学生が悩みの種として選択したのは、「就職や将来の進路」で、84.1%であった。

今回の調査結果は、まさに現代社会を反映するような結果となったが、時代の流れとともに学生の抱える不安や悩みも常に変容することを十分理解し、社会情勢に見合った学生支援を本学としても提供する必要があるだろう。